

# 「雇用就農資金」

## 事業説明会・研修会を開催

農業会議は7月13日、大阪市内で令和4年度に新たに創設された「雇用就農資金」の実施経営体への事業説明会・研修会を開催した。

今回の説明会の対象となった



従業員に働き甲斐を実感させることが大切と話す橋本氏

のは、令和4年7月1日研修開始の第1回募集で採択された府内の農業経営体と雇用就農者。事業説明会では、農業会議から事業実施上の要件や留意点、助成金交付申請に必要な書類の作成・提出方法等について説明。また、大阪府農業共済組合から、収入保険制度の具体的な内容について紹介した。

### 全国農業図書案内

#### ■農業の雇用シリーズ3

#### 初めての労働保険・社会保険

労働保険（労災保険、雇用保険）及び社会保険（健康保険、厚生年金保険等）に関する基礎的な事項を網羅。今回の改訂では、労災保険で事業の種類の決定方法及び業務遂行性・業務起因性、通勤災害などが追加されている。

初めての採用に臨む農業経営者がた。

## 第76回常設審議委員会

農業会議は7月19日、第76回常設審議委員会を大阪市内・JAバンク大阪信連事務センターで開いた。

第1号議案の農地法第4条及び第5条の規定に基づく意見聴取に回答する件（高槻市、茨木市、豊能町、能勢町、和泉市、岸和田市、泉佐野市、阪南市、

堺市、太子町、富田林市、河内長野市、八尾市、東大阪市、枚方市、交野市農業委員会会長）31件（3万0036平方メートル）を許可やむを得ないと認め、回答することを議決した。

委員からは、農地法第4条の追認案件で、長年、農業委員会が無断転用を分かたてなかったと、とられかねないので、今後注意してもらいたいという意見

して働ける環境づくりが大切であると説明。

人材を定着させるための大きな要素は、従業員のやる気を持続させることで、その大なるものが賃金管理である。賃金は労働時間に比例することから、従

### 【第1号議案】

件数	面積（平方メートル）
第4条	8
第5条	23
合計	31

面積（平方メートル）

5854

2万4182

3万0036

（農地区別件数は、3種農地21件、2種農地8件、1種農地1件、農用地区域内農地1件）

### 地区連総会、各地で開催

6月～7月にかけて、府内各地で農委地区連の総会が開かれた。農業会議からは、農業情勢と農業委員会組織の課題について報告した。概要は次のとおり。

①開催日、②開催場所、③農業会議事務局出席者。

○豊能地区農委連合会（会長・渡邊博池田市農委会長）

①6月30日、②池田市役所、③中島副主幹

○泉南地区農委連合会（会長・木下良三岸和田市農委会長）

①7月4日、②阪南市役所、③中島副主幹

業員はともすれば生活残業（生活するための残業）をしがちであるが、それを防止する観点から、生活保障とともにキャリアアップに際して賃金を上げるこ

とが重要である。従業員の業務達成の対価として賃金の充実が

### 大阪市で農業専門委員研修

大阪市は6月27日、農業専門委員を対象に研修会を開催した。農業会議からは、北川次長兼総務課長兼農政課長が出席し、農地利用状況調査や生産緑地制度などについて説明した。

あるべきであり、従業員のモチベーションを維持するため、これからの経営者は従業員の経験やキャリアに応じた給与体系を整備して、その見える化に努める必要があると呼びかけた。

（光崎）

## 訃報

### 摂津市農委会会長

#### 池上良雄氏が逝去

摂津市農業委員会会長の池上良雄氏が、7月1日逝去された。享年80歳。平成26年7月から農業委員、同29年7月からは農委会長。